

会員事業所の新入社員の育成をサポート

～社会人として必要なスキルを習得！市内企業の仲間とともに学ぶ人気講座～

会員事業所の新入社員教育を支援するため、毎年4月に「新入社員セミナー」を開催している。社会人としての心構えをはじめ、ビジネスマナーやコミュニケーション、ビジネス文書の基本など、実務に役立つ講座メニューを提供し、今年度は463名が受講した。

当商工会議所では、企業活動の土台となる「人材」の育成・定着を支援するため、若手・中堅・管理職向けの階層別セミナーに加え、経理・人事労務・営業などの分野別セミナーを中心に、年間約60本の多様な研修プログラムを提供している。

その中でも、新入社員向けセミナーは毎年好評であり、コロナ禍にも関わらず受講希望者は増加。実践的なプログラムと対面研修への期待の高さがうかがえる。今年度は、社会人としての意識の醸成に加え、電話応対や営業手法といった実務的な内容まで、全9コースを開講。昨年に引き続き、万全

の感染対策を講じた上で本セミナーの特長であるグループワークやディスカッションの場を出来る限り設け、自主的な学びを促す手法で進めた。

特に、「電話応対とビジネスマナー講座」では、グループで電話応対や名刺交換をロールプレイングで行い、改善点を指摘し合うことで、社会人に不可欠なマナーを習得。さらに、「報・連・相とビジネスコミュニケーション講座」では、グループディスカッションを通じて、ビジネスにおけるコミュニケーションの基本をはじめ、上司への適切な報告などについて理解を深めた。

セミナー終了後、受講者が具体的な目標と行動計画を記入した「受講レポート」を、各事業所の人事担当者に送付し、今後の社員教育に反映できるよう、フィードバックを行っている。

受講者からは、「実践の場が多く設定されていたため、知識が定着しやすい」「他社の新入社員とともに学び、新しい視点で物事を考える機会となった」との声が寄せられ、アクティブラーニングの有効性が示された。

当商工会議所は、新入社員の成長ステージに応じたフォローアップ研修を引き続き開催し、一人前の戦力になるまで丹念に支援していく。



【Bコース：電話応対とビジネスマナー講座】初めての名刺交換で社会人のマナーを学んだ



【Cコース：報・連・相とビジネスコミュニケーション講座】受講者同士のディスカッションを通じて理解を深めた

好評受付中 新入社員向けフォローアップセミナーのご案内 ～「真の戦力」へステップアップ！～

『新入社員3カ月フォローアップセミナー』

【日 時】7月11日(月) 午前10時～午後5時

【目 的】職場での生活を振り返るとともに、ビジネスの基本を再確認する。

『新入社員6カ月フォローアップセミナー』

【日 時】10月5日(水) 午前10時～午後5時

【目 的】会社の戦力として、効率的な仕事やオンライン商談の進め方など、より実践的な力を身につける。

『2年目は目前！新入社員向けフォローアップ研修』

【日 時】2023年2月8日(水) 午前10時～午後5時

【目 的】先輩社員として、主体性を発揮して周囲の協力を得ながら業務に取り組む力を習得する。

【料 金】いずれも会員19,250円 一般38,500円(税込み)

★新入社員セミナーA～Hのいずれかを受講された方は、上記フォローアップセミナーを割引価格で受講頂けます。

【割引価格】会員17,050円 一般34,100円(税込み)

受講者より
「入社時からの成長の確認」と
「今後の成長」につながると
毎年ご好評をいただいております

★★受講企業 人事担当者様の声★★

研修効果を
実感!!

- ・研修で社会人の基礎を学ぶことができ、自社の業務研修への橋渡しに役立った。【食品加工業】
- ・自社で研修内容のテストを実施したところ、正答率が高く、知識の定着率の高さを感じた。【製造業】
- ・専門家によるマナー研修は社会人人生に役立つと感じた。何より、対面による研修が良かった。【食品製造業】

新入社員セミナーコース一覧 (2022年度実績)

開催日	コース	主な目的	人数
4/4, 6, 7, 11	㉠新入社員基礎実務講座	社会人としての立場と意識について考え、組織の一員に求められる役割を理解する	202
4/5	㉡電話応対とビジネスマナー講座	会社の印象を左右する接遇の基本的技術を学ぶ	63
4/6, 7	㉢報・連・相とビジネスコミュニケーション講座	上司・先輩・お客様に好かれるコミュニケーションを習得する	64
4/11	㉣仕事で使うパソコン講座	ビジネスで使うパソコンの必須スキルを学び、仕事を効率的に進める	22
4/12	㉤営業の基礎のキソ講座	営業担当者としての心構えと基本行動を身につける	20
4/19	㉥ビジネス文書キソ講座	ビジネスにおける文書・メール作成のポイントを抑え、業務をスムーズにこなせるようになる	29
4/20	㉦ものづくりのキホン講座	製造業で働く上での心構えを知り、プライドを持つ	22
4/21	㉧新入社員の意識改革講座	社会人として、仕事に対するプロ意識を持って、業務に取り組めるようになる	41

〈今後のオススメセミナー〉

階層別セミナー

6/15	経営幹部のための決算書の読み方	経営幹部向け
7/6	部下が自ら考え、行動する、管理職に求められる4つのチカラ！	管理職向け
7/27	強いチームを作るための中堅社員に必要なチカラ！	中堅社員向け
9/6	「問題解決力」と「思考力」を磨き、自立した社員になる！	中堅社員向け
9/8	経営者・経営幹部のための儲かる会社を創る会計財務の知識	経営幹部向け

分野別・スキルアップセミナー

6/14	標準化で業務効率アップ！“使える”マニュアル作成基礎講座	スキルアップ
6/24	労働トラブルを防ぐ！『労務管理の必須知識徹底習得講座』	人事労務向け
6/27	必ず伝わる！プレゼンテーションの極意	スキルアップ
7/5	効率と生産性高める“会議の進め方”	スキルアップ
7/28	労働基準監督署の調査実態と対応ポイント解説セミナー	人事労務向け

【お問合せ】神戸商工会議所 会員事業部 人材開発チーム ☎078-303-5808

KCCI ビジネススクール 検索



※各事業所様のご要望に応じた研修プログラムを、ご希望の日時・場所にてご提供する「オーダーメイド研修(リアル/オンライン)」も実施可能です。詳細につきましては、上記までお気軽にお問合せください。

3.11 企業のDX改革を考える

第26回神戸経済経営フォーラム



神戸大学経済経営研究所と共催で神戸経済経営フォーラムを開催した。同研究所教授の伊藤宗彦氏は、日本企業が得意としてきた業務改善型のビジネスモデルが国際競争の中では通用しなくなってきたことを指摘。「DXを実現するには、改善ではなく新しいサービスを生み出すための『改革』を目指すことが重要」と説明した。また、「モノを売って終わりではなく、顧客に経験・使用価値を提供し続けられるような関係性中心のビジネスモデルが競争優位性を生む」と強調した。

産業部産業・国際チーム

3.14 ESG経営の重要性・脱炭素化への取り組みを学ぶ

ESG経営セミナー



環境対策専門委員会は、(株)ニューラルの夫馬賢治氏を講師に迎え、ESG経営の重要性を学ぶセミナーを開催した。ESG経営は、環境・社会課題への対応を企業の持続的成長に結びつける考え方で、欧米では金融機関・消費者などから求められるようになってきている。夫馬氏は、自然災害による保険損害額の増加傾向を踏まえ、「ESG経営は一時的なトレンドではない。長期的な視点を持って取り組むべき」と強調した。また、(株)神戸酒心館の安福武之助氏とGSアライアンス(株)の森良平氏が脱炭素化への取り組みを紹介した。

産業部産業・国際チーム

3.16 神戸ビジネスのさきがけ兵庫津海商たちの自治と繁栄

中央支部会員講演会



作家の玉岡かおる氏を講師に迎え、兵庫・神戸の商人たちの歩みについて講演会を開催し、125名が参加した。玉岡氏は、「神戸の歴史は明治元年の開港からと思われがちだが、実はそれより数百年前から兵庫津は港町として栄えた長い歴史があった。江戸時代には、難波津と連携して発展し、瀬戸内屈指の経済都市として繁栄していった」と、当時の写真などを用いて解説した。また、当時活躍した兵庫商人たちのように「常に工夫し、それを楽しむことが大事」と強調した。

中央支部

3.18 ビジネスへのAI技術活用について理解を深める

AI技術活用による企業DXの推進

Artificial Intelligence Research Center

本講演の概要

Society 5.0に向けたAI技術の社会実装、価値創出(DX)加速への共創的取り組み

- ・価値=ベネフィット、コスト、リスク
- ・共創=多様なステークホルダーが共通の価値を創出

持続的価値向上のために:
DXプロジェクト推進のために重要な変革のマネジメント(PDEM)や価値構造モデルの学習、現象を中心としたモデリング、データとサービスのプラットフォームの構築などの事例紹介

DX推進は持続的、長期的取り組みとなり、そのためには多様なメンバーが協働する共創的コミュニティの場が重要となる。そのために活動している産総研人工知能技術コンソーシアムについて

AIRC 本村会長

当商工会議所が事務局を務める人工知能技術コンソーシアム(AITeC)神戸支部WGは、セミナーを開催した。AITeC会長の本村陽一氏が基調講演を行い、「AIツールは道具。問題の本質の見極めが重要」と強調した。続いて事例紹介として、(株)さくらケーシーエスから「大丸神戸店で実施した来店顧客分析実証事業」について、(株)NTTデータ数理システムから「AIビジネスツール」について紹介した。最後に(株)コベルコ科研から「スーパーコンピュータ富岳の産業利用事例」について解説した。

産業部産業・国際チーム

3.15 アフターコロナで生き残る会社とは

女性会月例懇談会



女性会では、食品メーカーの業績改善を得意とする(株)西丸マーケティングLABO.代表取締役の北條竜太郎氏を講師に迎え、「アフターコロナの第二創業で生き残る会社 死ぬ会社」をテーマに講演会を開催した。北條氏は、コロナ禍で景気低迷が続く中でも大きく業績を伸ばしている「勝ち組」企業について、「ローカルの需要に依存せず、形態変化に成功している」と分析。また、EC市場の魅力について触れ、「業種を問わず自社ECサイトを活用し、国内外の商圏を拡大することが重要である」と述べた。

会員事業部会員事業チーム

3.15 健康経営で生産性向上・組織活性化を目指す

健康経営推進セミナー



当商工会議所が事務局を務める神戸スポーツ産業懇話会は、「健康経営」をテーマにセミナーを開催した。はじめに、大阪国際大学人間科学部教授の高見彰氏が、健康経営導入のポイントについて解説。企業側が一方向的に進めても、従業員が置き去りになってしまう可能性を指摘し、「楽しめるイベントを開催するなど、従業員をうまく巻き込み、継続して取り組める工夫が必要」とアドバイスした。また、ヘルスケアソリューションを展開するスタートアップ3社が自社の製品やサービスを紹介した。

産業部産業・国際チーム

3.24 関西広域の課題について議論

関西経済界と関西広域連合の意見交換会



関西広域連合との意見交換会が開催され、家次会頭が出席した。家次会頭は、新型コロナ感染拡大やウクライナ情勢などの影響に触れ、深刻な打撃を受けている地元企業へのさらなる支援の必要性を訴えるとともに、今後はより経済活動を回すことに軸足を移し、ギアを入れ替えるべきだと強調した。意見交換会では、カーボンニュートラルに向けた対応の加速や大阪・関西万博の機運醸成、広域防災の推進などについて幅広く議論された。

地域政策部

3.27 神戸空港 就航都市との連携を強化

FDAが神戸-新潟線を就航



フジドリームエアラインズ(FDA)は、神戸空港と新潟空港を結ぶ新たな路線を開通した(1日1往復便)。初便出発に先立って行われた記念セレモニーで、久元市長は「神戸と北陸地域の交流が、ますます盛んになることを期待したい」と挨拶した。当商工会議所では、今回の就航を機に、新潟商工会議所と連携したビジネスマッチングの機会を提供。今後、観光とビジネス両面での交流を通じ、両地域のさらなる活性化が期待される。なお、神戸空港の就航先は国内13都市に拡大した。

地域政策部